平成28年（2016）
1/1
No.1797
毎月1・15日発行

広報おおがき

市民の誓い　私たちは 水を生かし 緑を広げ 安全に努め 心を育て 助け合います

＜人口＞

男	79,078	（＋21）
女	83,377	（＋27）
計	162,455	（＋48）

＜世帯数＞

64,230　（＋103）

12月1日現在　（ ）は前月比

笑顔いっぱいの一年になりますように

大垣市のさらなる飛躍を目指して

大垣市長　小川　敏

明けましておめでとうございます。市民の皆さまには、健やかに新春をお迎えのことと、心からお喜び申し上げます。

昨年は、「大垣祭の軸行事」の国重要無形民俗文化財指定や栄誉市民である中西重忠先生の文化勲章受章など、「文教のまち大垣」にふさわしい吉報が届く中、大垣城築城480年事業をはじめとする各種事業に、市民の皆さまから格別なるお力添えを賜りましたことに、心より感謝申し上げます。

さて、現在、わが国は、人口減少・少子高齢化が進展するとともに、東京一極集中が進み続けています。

こうした中、本市では、昨年「水の都おおがき」創生総合戦略を策定し、少子化対策、定住人口増加策、産業の振興と雇用の確保などの施策に取り組み、昨年４月から９月には、県外から本市への移住者が81人と、県内各市において最多の実績となりました。

本年は、大垣駅南街区が竣工を迎え、本市の子育て支援施設が入る新たなシンボルが誕生することにより、この地域の更なる活性化に繋がるものと期待しております。

また、日新幼保園の改築に着手するほか、各種イベントの開催などを通じて、本市の魅力を国内外に発信し、定住人口・交流人口の更なる増加を図り、安全安心で活力あふれるまちづくりを推進してまいりたいと考えておりますので、なお一層のご理解、ご協力をお願い申し上げます。

おわりに、新しい年が、皆さまにとりまして希望に満ちた輝かしい一年となりますことを心から祈念申し上げまして、新年のごあいさつといたします。

誰もが住みたい元気で豊かな大垣に

大垣市議会議長　石田　仁

明けましておめでとうございます。市民の皆さまにおかれましては、平成28年の輝かしい新春を健やかにお迎えのことと、心からお喜び申し上げます。

昨年を振り返ってみますと、市政を取り巻く話題の中でとりわけ「大垣祭の軸行事」が国の重要無形民俗文化財に指定され、ユネスコ無形文化遺産登録の候補にも追加されましたことは、大垣の歴史と伝統を広くPRすることにつながるものと、大いに期待いたしております。

さて、日本は今、平均寿命の延びによる老年人口の増加と少子化が同時進行しており、総人口が減少局面に入ったとされています。

国が地方創生の流れを加速させている中、本市におきましても、将来にわたってまちの活力を維持していくため「水の都おおがき」創生総合戦略が策定されました。人口減少社会を乗り切り、人が集まる、持続可能な都市であるためには、魅力あるまちづくりを積極的に進めていかなければなりません。まさに、地方自治体の力が問われる時代であります。

そうしたまちづくりの主役は市民の皆さまであり、市議会といたしましても、皆さまのご意見をしっかりと市政に反映させ、誰もが住みたい、住んで良かったと思うことができる元気で豊かな大垣を創り、明るい未来を切り開くために議員一同全力で取り組んでまいります。

市民の皆さまには、今後ともご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年が皆さまにとりまして、素晴らしい一年となりますことを心からお祈り申し上げ、年頭のごあいさつといたします。

平成28年　明けましておめでとうございます

大垣市

市長　小川　敏
副市長　広瀬　幹雄

大垣市議会

議長　石田　仁
副議長　山口　和昭
議員　中田　としや
〃　空　英明
〃　北野　ひとし
〃　関谷　和彦
〃　長谷川つよし
〃　中田　ゆみこ
〃　粥川　加奈子
〃　田中　孝典
〃　日比野　芳幸
〃　笹田　トヨ子
〃　川上　孝浩
〃　岡本　敏美
〃　丸山　新吾
〃　岩井　哲二
〃　石川　まさと
〃　岡田まさあき
〃　横山　幸司
〃　高橋　滋
〃　林　新太郎

1月1日号　主な内容

▼市議会定例会が閉会、スマートライフ設置補助金など　…2～3P
▼パブコメの実施、市職員の募集など　…4～5P
▼子育て、催し情報、市民伝言板など　…6～7P
▼フレンドリーシティの紹介など　…8～9P
▼健康ガイド　…10～11P
▼守屋多々志美術館企画展、男女共同参画フォーラムなど　…12P